

特集「IHI力」号の発刊にあたって

代表取締役社長

最高経営執行責任者 齋 藤 保

IHI 技報「IHI 力」号の発刊にあたって、ご挨拶申し上げます。

IHI は今年創業 160 周年を迎えました。技術を通して経済発展・社内発展に貢献してきた歴史を振り返るとともに、これからもお客さまの価値を創造し、更なる成長を実現していくために、IHI グループは、新たに「グループ経営方針 2013」を策定し、その実現に向けて歩み始めました。

「グループ経営方針 2013」は、社会インフラのスマート化、新たな高度情報化、そして世界経済の複雑化という世界的な三つのメガトレンドをまず認識したうえで、

- ① 既存事業間および既存事業と周辺事業を「つなぐ」
- ② 製品・サービスと ICT（情報通信技術）を「つなぐ」
- ③ グローバル市場と IHI グループを「つなぐ」

という三つの「つなぐ」によって、お客さまの価値創造を実現し、IHI グループの成長を目指しています。

これらの「つなぐ」を実現するためには、これまでの事業だけでなく、世界中のお客さまのニーズに応える新しい製品やサービスが今まで以上に必要になります。私たちは、社内外の多種多様なアイデアを取り入れ、絶え間ないイノベーションによって新たな価値を創出していきます。

ものづくり企業である IHI グループがイノベーションを実現するために最も重要なものは、もちろん技術です。私たちは「グループ経営方針 2013」に併せて「グループ技術戦略 2013」を策定しました。今回の「IHI 力」号の巻頭記事としてその内容を掲載しました。

本号では、国内外 253 社の IHI グループのあらゆる力をつないで、今までにイノベーションを実現した、あるいはこれからイノベーションを起こすであろう、さまざまな IHI 力をご紹介します。また、IHI グループの技術が街・湾・農場などの風景を大きく変貌させ、そのことが町おこしや人々の暮らし方、物流や経済、農業などを大きく変えていく「IHI の技術が変えた風景」を小特集としました。

グループ全体の技術をお伝えできる記事を中心に掲載しておりますが、IHI 技報の原点である論文や技術解説もご紹介しております。読者の皆さまには、忌憚きたんのないご意見をいただけると幸いです。

